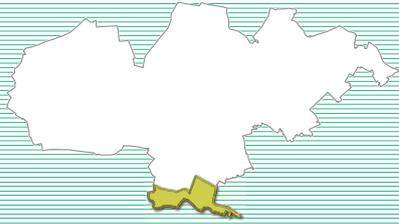


8 高田地域



神田川の面影橋と桜



1 地域の特徴

(1) 位置

区の南部に位置する高田1丁目から3丁目の区域です。北東側は雑司が谷地域、北西側は目白地域、東側は文京区、南側は新宿区に接しています。

(2) 市街地の変遷

江戸時代、神田川沿いに水田、台地には畑地が広がり、地域を東西に走る街道（現目白通り）沿いに武家屋敷が建ち並んでいました。承応年間（1652～1655年）に架けられたとされる面影橋から北へ走る道筋は、鎌倉街道と考えられています。

明治時代になり市街化が進みますが、それでも街道沿いにわずかな人家が所在するだけで、カボチャ、きゅうり、なすの苗が名産品でした。

大正時代に、学習院の南側の傾斜地に面した高田3丁目付近は急速に宅地化し、工場なども進出してきました。

昭和時代には、明治通りや目白通りなどが整備され、千登世橋が開通します。また、神田川の改修により地域の骨格が形成され、川沿いに染物や印刷、電機などの工場が立ち並ぶようになりました。戦後は新目白通りが開通し、大規模な工場は業務ビルへと変わっていきます。

近年、目白通り沿いの台地斜面や川沿いの工場跡地などでは、マンションが立地し、土地利用転換が進んでいます。

図表5-69
神田川と面影橋（明治末頃）



資料：写真に見る豊島60年のあゆみ展より転載

図表5-70
伝統工芸品「東京手描友禅」



画像提供：豊島区伝統工芸保存会

（3）主な景観要素

①地形・自然

- 多くの河川が暗渠となる中で、神田川は唯一現存する河川であり、川沿いは遊歩道が整備されるとともに、水辺と一体となった美しい桜並木があります。
- 明治通りや目白通りのイチョウ並木など、みどり豊かな街並みを形成しています。
- 中世の頃、鎌倉街道に「宿坂の関」があったといわれる宿坂をはじめとして、名称が付けられた坂が多くあります。

②歴史・文化

- 面影橋の由来や太田道灌の故事にちなむ「山吹の里の碑」など、地域の文化が引き継がれています。
- 雑司ヶ谷道は、歴史を今に伝える寺社をはじめとする文化財や史跡が残されています。
- 明治時代以降、西早稲田・高田を流れる神田川付近は友禅の町と知られ、現在も友禅の伝統工芸士が匠の技を伝えています。
- 昭和8（1933）年、東京初の立体交差橋として千登世橋が整備され、現在は東京都の著名橋に指定されています。

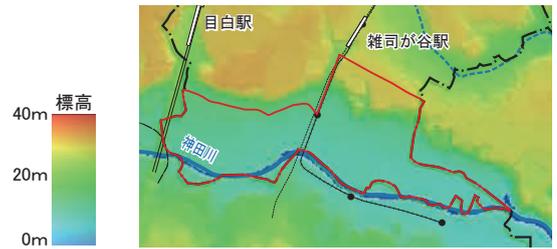
③まち・界隈

- 工場や事務所、住宅による街並みとともに、目白通り沿道はマンションが建ち並ぶ街並みが形成されています。
- 地域の南北を縦断する環状4号線の整備が進められています。

④人々が織りなす魅力

- 下高田村の鎮守である氷川神社では、御奉射祭や例大祭が行われ、多くの人でにぎわいをみせています。

図表5-71 高田地域の等高線



資料：基盤地図情報数値標高モデル(国土地理院)をもとに作成

図表 5-72 胸突き坂



図表5-73 千登世橋



2 景観まちづくりの視点

- 神田川や坂など地形の変化を生かしながら、個性ある街並みの形成が必要です。
- 地域の歴史や文化を伝える寺社や雑司ヶ谷道を生かした景観まちづくりが必要です。
- 工場や事務所と住宅が調和し、懐かしさや落ち着きを感じられる街並みづくりが必要です。

3 景観まちづくり方針

1 ゆとりと潤いを創出する

- 神田川沿いは、水辺の涼やかさと潤いを感じながら、桜を楽しめる空間づくりに取り組みます。
- 胸突き坂や宿坂、稲荷坂など地形の表情を大切にした街並みをめざします。

図表 5-74 神田川沿川のみどり



2 歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する

- 目白不動金乗院や氷川神社、雑司ヶ谷道、千登世橋などを地域の資源として、次世代に引き継ぎ、歴史が感じられる景観を形成します。
- 氷川神社の祭礼や友禅の伝統など、地域の文化や歴史を受け継ぐ人々の姿を大切な風景として育てていきます。

図表 5-75 氷川神社祭礼



3 人々の生活・営みを映す

- 雑司が谷駅周辺は地域の人々が活発に交流し、にぎわう生活拠点にふさわしい街並みをめざします。
- 高田3丁目のうち、神田川の南側に位置する地区では、高田馬場駅から続くにぎわいと川に顔を向け並ぶ、お洒落な飲食店の雰囲気を生かした街並みを形成します。

4 地域の特性を惹き立てる

- 都電の走る姿を惹き立てるため、街中の彩りや車窓からの眺めを意識した景観形成をめざします。
- 環状4号線や明治通り、目白通りの沿道は、みどりの潤いを感じられる安全で快適な歩行者空間を形成します。
- 工場や事務所などと周辺住宅地が調和した、落ち着いた街並みをめざします。
- 工場跡地などの大規模な土地利用転換にあたっては、オープンスペース⁴³の確保や緑化に取り組み、ゆとりと潤いある街並みを形成します。

図表 5-76
工場跡地に建つマンション

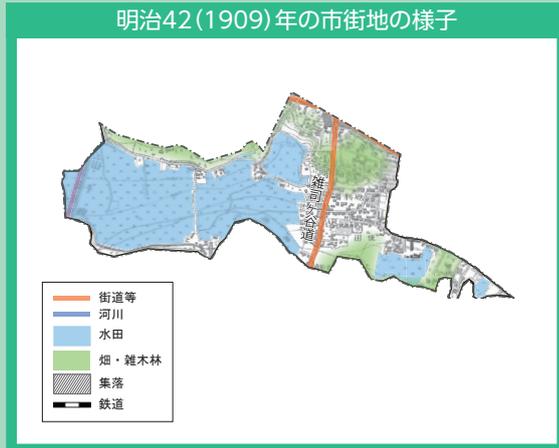


5 個性ある街並みを創出し、楽しめる仕組みを構築する

- 神田川沿いでは、地域と協働して樹木の維持・管理などに取り組むとともに、涼やかで潤いを感じられる空間づくりを進めます。

43 オープンスペース：40ページ参照

図表 5-77 高田地域の景観まちづくり方針図



出典：豊島区地域地図第四集 2011、豊島区史跡めぐり

凡例

	ゆとりと潤いを創造する		鉄道駅周辺
	歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する		みどりの骨格軸
	人々の生活・営みを映す		みどりの回廊(幹線道路)
	地域の特性を惹き立てる		みどりの回廊(街路樹)
	個性ある街並みを創造し、 楽しめる仕組みを構築する (全域)		鉄道(JR)
	坂		文化資源
	寺社		新たな文化拠点
	花の名所		旧道
	大学		旧河川
	教育施設		神田川
	祭り		公園など
			鉄道(東武・西武)
			都電
			都市計画道路未着手区間